



安心を笑顔で支える人つなぎ夢つむぎ

社協ってなあに？

社会福祉協議会(通称社協)は全国、都道府県、市区町村に組織され松山市では40の地区社協がそれぞれの地域で地域住民、社会福祉関係者等の参加・協力を得て活動をしています。

石井東地区人口(令和5年9月1日)

●人口	29,646人
(男 13,899人 女 15,747人)	
●内 65 歳以上の高齢者	7,706人
(男 3,230人 女 4,476人)	
●高齢者率	26.0%

総会から半年

石井東地区の民生児童委員の活動について

7月から各町の避難行動要支援者名簿を作成、もうすぐ完成予定。

8月には地域活動として、石井公民館主催の「石井地区サマーフェスティバル」に参加しました。事業計画通りに進んでいます。

令和5年度松山市福祉大会

9月1日(金)松山市民会館 大ホールにて。この会は、多年にわたり、地域福祉活動やボランティア活動等に功績のあった方々を表彰し謝意を表すとともに誰もが安心・安全に暮らすことができる地域社会の実現に向け関係者の相互の理解と連携を深めることを目的とした会です。

松山市長から手話を交えた開会の挨拶で始まり、福祉・ボランティア活動に功績のあった方々の表彰、そして済美平成中等教育学校の生徒さんたちの群読とみならミュージカルフレンズとみんなだーい好きチームの発表がありました。とても心温まる、ホッとする会になりました。



【表彰】

●松山市長表彰

民生委員・児童委員永年勤続者 浅野美紀子
地域福祉活動功労者 戒能敏江、木口むつみ
坂本真一、中川頼明

●松山市社会福祉協議会会長表彰

ボランティア活動功労者 明智智恵子、中川直美

●松山市共同募金会会長表彰

共同募金運動奉仕功労者 浅野周三、松田泰

令和5年度福祉講座

7月14日(金)「脳梗塞と生活習慣病」と題して、天山病院脳神経センター長の河野兼久医師からお話を伺いました。石井支所会議室会場参加、石井地区各分館、スマホやパソコンからの Zoom を利用したハイブリット開催のため、366名の参加でした。

皆さん、関心のある内容で近くの公民館で聞くことができるため多くの方の参加がありました。難しい内容のところもありましたが、異変に気づいたら、早く病院に行くこと、普段から家族や自分の調子を知っておくことが大切と改めて知る講座になりました。

第2回石井地区サマーフェスティバル

8月19日(土)、石井地区の住民が気軽に集い、住民相互のふれあいを深め、地域の各種団体が参加することで地区の活性化にもつなげることを目的にサマーフェスティバルが開催されました。

石井東民生児童委員もお揃いの青いTシャツを着て、設営準備から当日出店へと参加しました。日頃高齢者に目を向けることが多いのですが、サマーフェスティバルは子どもたちと大いにゲームを楽しみました。子どもも大人も笑顔がはじける夏祭りになりました。また石井東民生児童委員の協力に改めて感謝する日にもなりました。「石井東＼(^o^)／バンザイ」

個性きらきら ☆ 石井東いきいき・ふれあいサロンの紹介

65歳以上の高齢者が心身機能の維持向上及び介護予防を目的に、公民館や集会所等の歩いて通える拠点に月2回以上集い、介護予防メニューを行う自主的な活動です。石井東地区は各町で開催していますので一度覗いてみてください。



つばきふれあいサロン

9月は認知症月間。市総合福祉センターのオレンジロードへ送るため、サロンの皆さんでオレンジの花を作りました。



北土居おいでやサロン

新聞のカラー記事を使って「ちぎり絵」を作りました。新聞紙とは思えない感動的な作品が出来上がりました。



土居町ふれあいサロン

オレンジの封筒が可愛いお花に変身。願い事を書いた短冊と一緒に飾りつけ、夏祭りでも見てもらいました。



おちサロン

「えひめジュニアチアリーディングチームオッターズ」が石井東小の体育館にきました。たいへん盛り上がりしました。



いあいふれあいサロン

3年ぶりに七夕飾りを作りました。参加者が思い思いの願いを短冊に書き入れ、地域の夏祭りまで飾りました。



北井門権会サロン

サロンコーディネーターの指導のもと、ゆげゆげ体操で体をほぐし、スカットボール・シャトルゲームに挑戦しました。



天山ふれあいいきいきサロン

サロンも声を出すことができるようになり、笑いヨガで笑いながら体操したり、歌を歌いながら手遊びのレクを楽しみました。



東山サロン

ゴキブリ団子を作りました。毎年作っていますが、よく効き、置いているとゴキブリもいなくなると皆さんとても喜んでます。



ふれあいサロン参加募集中!

- ★サロンに行ってみたいなあと
思った方♡
→自分の住んでいる町の民生児童委員さんや町内会長さんに
聞いてみましょう。
- ★ボランティアとして参加の場合
→何歳からでもOKです。ご一緒にいかがですか♡♡

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります。ご協力をお願いします。赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉活動に役立てられています。

